



2016. 春 NEWS vol.20

HAMAMATSU CULTURAL FOUNDATION

特集 第9回浜松国際ピアノコンクール

ボランティア/遠州綿紬によるメダルストラップ
公式ライターが見つめた2週間
審査員インタビュー
スクールコンサート/ホームコンサート
優勝者インタビュー



(公財)浜松市文化振興財団所管施設



アクトシティ浜松(施設のご予約)

〒430-7790 浜松市中区板屋町111-1
TEL:053-451-1111 FAX:053-451-1123

アクトシティ浜松(事業のご案内)

〒430-7790 浜松市中区板屋町111-1
TEL:053-451-1114 FAX:053-451-1123

浜松市アクトシティ音楽院

〒430-7790 浜松市中区板屋町111-1
TEL:053-451-1150 FAX:053-451-1123



浜松市楽器博物館

〒430-7790
浜松市中区中央3-9-1
TEL:053-451-1128
FAX:053-451-1129



クリエート浜松

〒430-0916
浜松市中区早馬町2-1
TEL:053-453-5311
FAX:053-453-5379



浜松文芸館

〒430-0916
浜松市中区早馬町2-1
クリエート浜松 4階・5階
TEL:053-453-3933
FAX:053-453-3933



浜松科学館

〒430-0923
浜松市中区北寺島町256-3
TEL:053-454-0178
FAX:053-454-0184



旧浜松銀行協会 (木下恵介記念館)

〒432-8025
浜松市中区栄町3-1
TEL:053-457-3450
FAX:053-457-3450



浜松子ども館

〒430-0933
浜松市中区鍛冶町100-1
TEL:053-450-9111
FAX:053-458-0300



浜松市浜北文化センター

〒434-0038
浜松市浜北区貴布祢291-1
TEL:053-586-5151
FAX:053-586-5153

HCF 2016. 春 NEWS vol.20
HAMAMATSU CULTURAL FOUNDATION
vol.20 CONTENTS

THE 9th
HAMAMATSU
INTERNATIONAL
PIANO COMPETITION
第9回浜松国際ピアノコンクール
世界音楽家協会

14	12	10	08	07	04	【特集】 第9回浜松国際ピアノコンクール	18
浜松市立富塚西小学校 スクールコンサート	植田克己ノマルタ・アルゲリッチ 審査員インタビュー セルゲイ・バヤノフ・アンジェイ・ヤシンスキ	喜乃八 AGRI	公式ライターが見つめた2週間	遠州綿糸によるメダルストラップ	ボランティア〜審査員アテンド〜	【お知らせ】 第9回浜松国際ピアノコンクール 審査結果・優勝者ツアー	ホームコンサート 浜松市西区雄踏町 加茂さん宅
31	26	24	23	22	20	20	20
第9回浜松国際ピアノコンクール 審査結果・優勝者ツアー	HCF Event Schedule	コンサートにお出掛け、その前に… ヤマハミュージックリテイリング浜松店	第9回浜松国際 ピアノコンクールを終えて 審査委員長 海老彰子	優勝者 アレクサンデル・ガジェヴ インタビュー	オークラアクトシティホテル浜松 ホテルクラウンパレス浜松	20	20
INFO							



はじまりはいつも、
ヒトツの感動から。

第9回浜松国際ピアノコンクールが開催された。
世界中から449名の応募があり、予備審査を通過した
72名がアクトシティ浜松を舞台に独自の世界観を表現した。
内声を独特のリズムとテンポで刻んだラフマニノフのソナタ。
会場の空気が一瞬で柔らかくなった
ロマンチズム溢れるシューマンのショートピース。
ロシアの伝統を色濃く大きなスケールで再現した
チャイコフスキーのスケルツォ。
ピアノとオーケストラが、ヒトツの答えを見出そうと
壮大な対話を繰り広げたプロコフィエフのコンチェルト。
ピアノスト達の音楽に対する深い解釈によって奏でられた曲は、
作曲家たちが創り上げた作品が無数の奥行きを持ち、
完成形をいつまでも求めていく存在だということを感じさせてくれた。
私たちは浜松市文化振興財団は、
音楽や文化が持つ無限の可能性をお伝えしてまいります。
すべてのはじまりは、そう、ヒトツの感動から。

ボランティア【審査員アテンド】



休憩時にはコーヒーでホットひと息ついていただきます。



大野さんが盛っているのはしょうがの砂糖漬けを乾燥させたもの、審査員のなかでは人気No.1でした。



制限時間を越えたら審査委員長に伝えるのもボランティアの仕事。



ボランティア

【審査員アテンド】

浜松国際ピアノコンクールの開催に、今やボランティアの存在は欠かせません。会場案内、出場者・審査員のアテンド、そしてアナウンス。今回もあらゆる場面でボランティアの皆さまに運営をサポートしていただきました。



左から沢口千恵さん、大野裕子さん

沢口千恵さん (第7回からの参加)

ピアノが好きで第3回からコンクールを聴きに来ていましたが、「何か別の形で応援できないだろうか」という思いからボランティアに参加するようになりました。任されるお仕事は、主に演奏時間の管理や筆記用具の補充、休憩時間のケータリングなど、先生方が審査しやすいように環境を整えることです。ボランティアの体験を通じて、多くの人たちの手によってコンクールが創りあげられていく姿を見ました。そこに自分も参加していると思うと愛着も湧いてきます。

最初は分からないことも多かったのですが、徐々に慣れ少し余裕が出てくると楽しめるようになりました。先生方も穏やかで、「ありがとう」と笑顔で言ってくたさるのでとても励みになります。ボランティアとしては今回で3回目の参加ですが、前回の反省を活かされ、回を重ねる度に運営の質が高くなっているように思います。自分の都合が付く限りこれからもぜひ参加したいです。

大野裕子さん (第6回からの参加)

2006年に東京から浜松に引っ越してきてまもなく、情報誌でボランティア募集の記事を見つけて参加しました。情報が溢れている大都市に比べ、浜松は自分のペースに合わせて行動しやすい街だと思いました。浜松のような地方都市で国際的なイベントが開催されるのはとても良いことだと思います。

審査員の方々と直接話す機会はあまりないので、休憩時間にはなるべくリラックスしていただくように心掛けています。著名な方はかなりなので最初のうちは緊張しますが、皆さんとても優しく、「おはようございます」「ありがとう」など声を掛けていただくとやはり嬉しいですね。先生方のリラックスした笑顔を見ると関わって良かったなと思います。また、引っ越してきたばかりの頃はあまり知り合いもいなかったのですが、このボランティアには同じような状況で集まった方が多く、その中から大切な友達がたくさん生まれ今でも親しくさせていただいています。今後も参加したいですね。



遠州綿紬によるメダルストラップ / ボランティア

遠州綿紬による メダルストラップ

江戸時代から伝わる浜松市伝統の工芸品「遠州綿紬」。温暖な気候と豊かな自然に恵まれた浜松市は、綿の三天生産地として栄えましたが、平成になり海外製品に押され、生産は減る一方となりました。今も職人の手によって丁寧に作られる希少な織物は、人から人へと受け継がれる伝統を大切に製造されています。

ピアノコンクールでは、浜松の伝統と日本の文化を海外の方をはじめ多くの方に知っていただきたいと思い、入賞者へ送られるメダルのストラップを遠州綿紬で製作しました。



遠州綿紬ぬくもり工房

ストラップ製作 浜松市浜北区染地台3丁目12-25
<https://www.facebook.com/nukumorikoubou/>
<http://nukumori.hamazo.tv/e4619237.html>

日本ならではの風合いを持つストラップは、日本のコンクールであることを印象付け、また、音楽をはじめとする浜松が持つ多様な文化と伝統をアピールしています。



ボランティア参加者
総勢123名

【内訳】
 会場案内 35名
 出場者アテンド 56名
 審査員アテンド 18名
 アナウンス 14名



コンクールを前に、ボランティア研修を開催。みなさん真剣な表情で話を聞いています。



緊張する会場アナウンス。



浜松駅に到着した出場者を事務局までエスコートします。



到着したら最初に出場登録を済ませます。ここでは英語のほかにもロシア語や中国語を話せるボランティアのみなさんが大活躍。



会場案内係のみなさん。チケットのめざりやチラシの配布、時間や場所のご案内など様々なお問い合わせに笑顔で対応していただきました。

ボランティアのみなさま、
どうもありがとうございました。

今回も大変多くのボランティアの方々にご参加いただき閉幕した浜松国際ピアノコンクール。住む場所も年代も様々ですが、コンクールの成功というひとつの目的に向かって一緒に過ごした時間は貴重な財産となりました。次回のコンクールでまたお会いできることを楽しみにしています。



公式ライターが見つめた2週間 成熟した音楽性、個性的な参加者たち

応募者数過去最多と、注目度の高さを示してスタートした第9回浜松国際ピアノコンクール。11月に本大会が始まると、期待を上回るハイレベルな競演が繰り広げられた。

これには、世界で浜松コンクールの評価が高まっていることはもちろん、海老彰子審査委員長はじめ、アルゲリッチ、ババヤン、ケフェレック、ネルセシアンなど、審査委員に数々の著名ピアニストが集ったことも影響しているだろう。参加者と話していると、憧れのアルゲリッチに演奏を聴いてもらえるのは貴重な機会だと言う人が多かった。

また、大コンクールが重なった今年、比較的選曲が自由な浜松コンクールは応募しやすかったことも考えられるだろう。逆に、他コンクールとの兼ね合いによる出場辞退も少なくなかったが、蓋を開けてみれば、成熟した音楽性を持つ個性的な参加者が集い、初日から、これはおもしろくなりそうだと確信することになった。

そして全日程が終わった今感じることが、入賞者6名が全員、表現に信念を持ち、自分の想いを確かな言葉で語る、確信に満ちたピアニストだったということだ。例えば18歳最年少入賞者、タニエル・シユーにピアニストとしての目標を尋ねると、「小さな場所でもいいから、演奏することで、音楽や神様の愛情を人と分かち合おうことができたい」と語った。アレクシア・ムーサは、現在暮らすベネズエラで広くクラシックが楽しめるようになった現状に言及して、「誰もが疎外感を持たず、クラシックの良さを発見する機会が与えられるべきこと話す。また、優勝したアレクサンデル・ガジエフは、「演奏を聴き比べ、何世紀も前に書かれた音楽を僕たちがなぜこうしているような解釈で弾き続けているのか、想いを馳せてほしい」と、度々語っていた。こうした確かな音楽への想いは彼らの選曲や音楽性に現れていて、一つ一つ興味深く聴くことになった。

優れた演奏をしながら、途中のステージで姿を消した参加者もいた。その一部はボランティアのホストファミリーのもと最後まで浜松に滞在し、充実した時間を過ごしたようだ。別れ際、「それじゃあ、多分また3年後に」と去って行ったコンテスタントの楽しそうな顔は忘れられない。きっと再挑戦するつもりなのだろう。

入賞者はじめ、明るくフレンドリーな参加者が目立ったように思う。パリ同時多発テロ発生直後の開幕となった今回、彼らは、今後の国際情勢への不安で沈みがちだった空気を軽くしてくれた。彼らや彼らの音楽との出会いに感謝しつつ、今後の活躍を応援したいと思う。

AGRI/喜乃八



季節を問わず楽しめる高温の石窯で焼き上げたマルゲリータ(1,190円・税別)



店長の長谷川康晴さん
ジャズがお好きという長谷川さん。お仕事柄なかなかコンサートに行けませんが、かつてアメリカのジャズ・サクソフ奏者、ソニー・ロリンスさんが浜松に来られた際には、無理矢理お休みを取って聴きに行かれたそう。

AGRI

店名からも想像できる通り、野菜を中心とした料理が楽しめるお店「AGRI」。使用されている野菜は、長年お付き合いがある地元契約農家の方々が無農薬有機栽培によって大切に育てたものばかり。一年を通じて旬の野菜のみを使用しているからこそ時期によっては取り扱っていない野菜もあるため、お客様に提供できるメニューも日ごとに変わります。しかし行く度に違った料理を楽しめるのもまた、AGRIの魅力の一つ。こだわっているのは野菜だけではありません。お米はアイガモ農法で育てられた無農薬米を使用し、卵も平飼いという、鶏舎の中で自由に動き回れる状態で育てられた鶏の卵を使用。そして塩やしょうゆ、トマトソースといった調味料に至るほとんど全てを、化学調味料が入っていないオーガニックなものを使用しています。そこまでこだわるのは「自然のものを自然のままにいただく」ということを大切にしたいと考えているから。



浜松市中区鍛冶町318-15
TEL : 053-455-3377
【営業時間】18:00~24:00 (L.O. 23:00)
金・土曜日 18:00~翌1:00 (L.O. 24:00)
【定休日】日曜日(祝前は営業、月曜休み)

「私たちは農家の方々のことを感謝や尊敬の意を込めて、先生と呼んでい



大将の山下智義さん
元パティシエという異色の経歴をもつ山下さんは、バレンタインには二人の娘さんとチョコレート作りをする優しいお父さん。ツーリングも趣味の一つで、お休みの日には四季の移り変わりを楽しみに出掛けるそうです。



看板メニューのおでんはひとネタ200円(税込)。鮮魚刺身や揚げ物もあります。

喜乃八

有楽街を北に進み、静かな路地にある「喜乃八」。おでんの専門店として昭和38年からのれんを出しています。店内に足を踏み入れるとすぐ目の前にあるカウンターが一番の特等席。立派な一枚板のカウンターは重厚感と落ち着きある雰囲気です。鍋からあがる湯気と熱々のおでんを目の前にしたら、大将との会話が盛り上がりそう。お店の奥には大人数で入れるお座敷の席も。こちらは会社の宴会や家族連れでの利用が多いそうです。



浜松市中区田町316-14
TEL : 053-453-4959
【営業時間】18:00~24:00
【定休日】日曜日・祝日

喜乃八のおでんはいわゆる「静岡おでん」ではなく、関西風。薬味も辛子が基本です。素材の味をくずさないためシンプルにかつおと昆布でとった透明な出汁は、先代の頃からおでん鍋に注ぎ足しているため、口に入れた瞬間に深い風味が広がります。時期によって旬はありますが、出汁がよく染みた大根やたまごといった定番からシウマイなどの変わり種まで、一年を通して

THE 9th HAMAMATSU INTERNATIONAL PIANO COMPETITION

▶インタビューの全文は浜松国際ピアノコンクール公式HP (www.hpic.jp)にてご覧いただけます。



第9回 浜松国際ピアノコンクール

審査員インタビュー



セルゲイ・ババヤン

私たち審査委員は皆、本物のアーティストを探しています。もしかしたら、我々がミスタッチを探しながら聴いていると思っている方もいるかもしれません。……もちろんあまりにたくさんのミスタッチがあればよくありませんけれど、もしも音楽に意味が感じられて、その中でいくつかの音が間違っていて、誰が気づくというのでしょうか。



アンジェイ・ヤシンスキ

良いヴィルトウオーズで、繊細なタッチを持ち、インテリジェンスがあり、音楽を感じているピアニストを求めています。音楽には、音の美しさだけでなく、喜び、哀しみ、笑顔、ときには人間の会話といった、人の多くの感情が込められています。こうしたものが感じられる音楽は、聴いていてとても楽しいですね。たとえば、シヨパンの音楽は、ときどき瞳に涙をたたえながら笑っていることもありますね。作品からそんな人間の心情を発見することで、音楽の解釈は誠実なものとなると思います。



植田克己

これだけレベルの高い方々が集まるコンクールですから、みなさん我こそはと思い、プロとして進んでゆかためのステップだと思って参加されているのだらうと思います。そんななか、若いみなさんが経験を積んでいられるうえで、自分のやりたいことをただ出すのではなく、なぜ自分はそれがやりたいのかに想いを馳せるということを、大切にしてほしいです。例えば演奏をするうえでも、その曲をなぜそのように表現するのか、みんな違って当然なのですが、自分の中の裏付けを持つことを大事にしてほしいです。意欲が有り余って、パツと感情をぶつける演奏もまた魅力的ではありますが、その熱の熱源がどこにあるのかを考えることで、すばらしいエネルギーを自分の中で高めていってほしいです。



マルタ・アルゲリッチ

私が求めるピアニストと言っても、さまざまな個性があるものですから、こういうタイプというイメージはありません。説得力があり、アーティストックで、音楽的でなくはいけないとは思いますが。そこから先に、なにを比べたいというのでしょうか。花に例えるなら、薔薇とジャスミンを比べることなんてできません。こういうものがないという考えで聴いていたら、すてきなものを見逃してしまうかもしれないでしょう。スーパーマーケットで買い物をするのとは違います。

スクールコンサート



コンサートの前に、6年生のクラスで一緒に給食を食べました。
都田の印象を聞かれ、「山やみかん畑などの景色がとてもきれいですね」とダリオさん。子どもたちも都田の良いところは「人が優しく自然が豊かなところですよ」としっかりアピールしていました。

食後にダリオさんを囲んでみんなで記念撮影。最初は恥ずかしそうにしていた子どもたちもすっかり打ち解けた様子です。



クラシックに加え、キューバやスペインの曲を披露。真剣なまなざしで聴き入る子どもたち。最後までお行儀よくしっかりと聴けました。



ダリオさんへのお礼に、6年生が篠笛の演奏をしてくれました。この笛は地元の方が近くの川に生えている竹を切って作り寄贈してくれたもので、演奏の指導までしてくださっているとのこと。ダリオさんも素晴らしいことだと感心した様子。
子どもたちが地域の方々の協力や支えの中で育っていることが良く分かります。




SCHOOL
スクールコンサート
CONCERT

第9回 浜松国際ピアノコンクール

2015年12月2日(水)
浜松市立都田小学校

出演
ダリオ・マーティン
(キューバ/スペイン)



ピアノコンクール期間中には、市内の学校にて出場者によるスクールコンサートが開催されました。この日は都田小学校全児童145人の前でダリオ・マーティンさんが演奏を披露しました。

キューバ生まれのダリオさん。ご両親はスペイン出身の音楽家。7歳からピアノを始め練習が辛い時期もあったけど、徐々にピアノを弾くことが楽しくなったそうです。

学校到着後、校長室へ。「子どもたちが素晴らしい芸術に触れる良い機会になれば」と緊張気味(笑)の伊藤校長先生。ダリオさんも「楽しみにしています」とご挨拶。





体育館に集まった全校生徒を前にベートーヴェンやラフマニノフなど本格的なプログラムを用意。この日はとても寒かったのですが、演奏中はまったく気にならなかったとのこと。さすがです！

クラリネット奏者でもある校長先生との共演。
「こどもたちに生の音楽をすぐ近くで聴かせてあげたい、そして感動する素直な心を育てたい。また国際交流を通じて自分の国に対する理解を深め、それを発信していく力を身に付けてほしい」と美和校長先生。
言語は違っても音楽は世界共通。子どもたちも二人の息の合った演奏に聴き入っていました。



演奏のお礼に校長先生より姫様道中のお人形がプレゼントされました。先生のお母様手作りのお品。



4年生のお二人に演奏の感想を聞きました。



左: 俄家 亜妃子さん
知らない曲もあったけど、聴きながら自分の体が動かされる感じがしました。

右: 五十嵐 隼翔さん
本格的なピアノ演奏を聴くのは初めてでとても迫力がありました。



SCHOOL
スクールコンサート
CONCERT
第9回 浜松国際ピアノコンクール

2015年12月4日(金)
浜松市立富塚西小学校
出演
タチアナ・カチコ
(ロシア)



カチコさんが学校に到着。この日はテレビの取材も入りました。



コンサートを前に3年2組のこどもたちがリコーダーの演奏でお出迎え。その後一緒に給食をいただきました。ロシアで覚えたというお箸の使い方もお上手でした。



こどもたちから色々な質問をされるカチコさん。ピアノを始めたのは6.7歳頃で、好きな作曲家はブラームス。ピアノ以外の特技は踊ることだそうです。



コンサート終了後、演奏のお礼とお二人にプレゼントが手渡されました。



左/このコンサートの主催者である加茂博子さん。右/娘の侑美さん。侑美さんは期間中ボランティアとしても活躍。中央/このコンサートのために自宅を提供して下さった叔父の吉明さん。



最後にみんなで記念撮影。吉明さんのお孫さんにあたる雄踏中学校2年生の水掛結月さん(右端)は吹奏楽部でトランペットを吹いています。二人の演奏に「音の強弱がすぐくて引き込まれる感じ。色々な場面が頭に思い浮かびました」とのこと。これからも練習がんばってくださいね。



演奏した二人はこの時、博子さんのお宅にホームステイしていました。日本食やこたつに入ってミカンを食べたりしたそうです。二人に感想を聞きました。

博子さん宅はとても心地よく、日本語も少し覚えられました。ご飯もとてもおいしかったです。今日のコンサートは心穏やかに充実した気持ちで弾くことができました。

ポリーナ・クリコワさん



ホームステイを通して日本の生活が体験でき学ぶことが多かったです。また自宅でコンサートという貴重な機会をいただき、反応を身近に感じることができました。あと、お母さん(博子さん)がとてもかわいらしかったです(笑)。

チェン・ハンさん



出演

ポリーナ・クリコワ
(ロシア)

チェン・ハン
(台湾)



HOME CONCERT

ホームコンサート

2015年12月3日(木)

浜松市西区雄踏町
加茂さん宅

第9回 浜松国際ピアノコンクール

ピアノコンクール出場者を自宅に招いて開催されるホームコンサート。

この日、雄踏町の加茂さん宅に家族や親戚をはじめ

近所のお友達など大勢の人が集まりました。

暖かい雰囲気の中、ポリーナさんとチェンさんが演奏を披露し、

ピアノの音色とともに楽しい時間を共有しました。



チャイコフスキー、リスト、ラヴェルなど充実したプログラムを用意。二人の連弾とソロ演奏にじっと耳を傾けました。



ホテルクラウンパレス浜松



三色最中セット お1人様1,050円(税込) ※最中種・餡子3種・コーヒーもしくは紅茶付き



JR浜松駅前、ホテルクラウンパレス浜松の1階ロビーラウンジラボから新たな年の始まりにふさわしい和のスイーツ「最中」が新登場。もち米から作った皮で餡を包んだ日本の伝統的な和菓子をロビーラウンジで…。自然な甘みと香ばしい風味の最中種と餡の組合せが絶妙です。素朴な味わいがオトナ女子のオトナな休日演出致します。ロビーラウンジで味わう和スイーツ「最中」でゆったりとしたホテルライフを心ゆくまでお楽しみいただけるはず。是非一度皆様お誘いあわせの上で来館を…。

「三色最中セット」お1人様1,050円(税込)
 ※最中種・餡子3種・コーヒーもしくは紅茶付き
 お問い合わせはホテルクラウンパレス浜松
 「ロビーラウンジラボ」1階
 電話 053(452)5111

1階 ロビーラウンジ ラボ

浜松市中区板屋町110-17 ホテルクラウンパレス浜松 1階 TEL:053-452-5111
 【営業時間】月～金曜 10:00～19:00(L.O 18:30) / 土日祝 9:30～19:00(L.O 18:30)



オークラアクトシティホテル浜松



フレンチトースト 1個 200円(税金含む)



アクトプラザ2階「ホテルオークラ ベーカリー&カフェ」で販売しているフレンチトースト。
 しっかりと、ふわふわな、このフレンチトーストの秘密は、毎日14時過ぎに店内で焼き上げていること。外はカリッと、中はしっかりとふわふわ。焼きたての食感は格別です。

さらに、このフレンチトーストは仕込みにも手間ひまをかけています。卵、砂糖、牛乳、生クリームをベースとした卵液にじっくり一晩浸しているのです。
 しっかりと、ふわふわ。一口食べると、口いっぱい優しい甘さの広がるオークラのフレンチトースト。お好みではちみつをかけてお召し上がりください。

ホテルオークラ ベーカリー&カフェ

浜松市中区板屋町111-2 アクトプラザ2階「ホテルオークラ ベーカリー&カフェ」 TEL:053-459-0729
 【営業時間】10:00～19:00 ※元日のみ休業



〔優勝者〕

アレクサンデル・ガジエヴィンインタビュー

文 高坂はる香

――優勝がわかった瞬間はどんな気分でしたか？

信じられませんでした。それでまず思ったのは、たくさん日本に来られる！ということですね。

――コンクール中の出来事で印象に残っていることはありますか？

一つあります。ファイナルの演奏が終わった後、取材のためにロビーを通ってきたとき、お客さんが拍手をしてくださる中、ケンジ(三浦謙司さん)などコンテストの友人たちが駆けつけてくれてハグを交わした……あれが、今回のコンクール中最高の瞬間でした！

浜松では本当に良い友達ができました。コンクールで友達ができたことはもちろんこれまでもあるけれど、これほど楽しかったことはありません。

――ピアノや音楽を通して何かを表現す

るにあたって、どんなことを大切にしていますか？

高校時代、友人といういろいろなものごとについて話し合いましたが、僕は倫理的価値観を支持するタイプで、友人は美的価値観を支持するタイプでした。いつもそんな議論をしていたので、今ようやくこのことを語ることができると感じるのですが(笑)。

日本の方には共感してもらいやすいと思うのですが、人間には何事においても、こうすべきであるという考えがあります。これが倫理観ですね。もちろん厳密にそれだけに従うのではなく、別のことをしたいと感じてそちらを選択することもありますが、説明するのは簡単ではありませんが、そういう「倫理的なものの考え方」というものが僕の中にはあります。

これは特に、1次で弾いたバッハ「ブゾーニ」の「シャコンヌ」で最も表現されていたと思います。聴いた方がどう感じるかは



第9回浜松国際ピアノコンクールを終えて

予想を大きく上回る449人もの応募者数を数えた今回のコンクール、信頼篤い日本の浜松国際コンクールに寄せる世界の俊英若手ピアニスト達の意気込みには並々ならぬものがあり、非常に高水準なコンクールとなりました。

コンクール開催中アクトシティホールのお会場には、連日あたたかい熱気が籠もり、多くの浜松市民の皆様をはじめ、日本全国から、そして海外からも大いなる関心を寄せて頂き会場は賑わい、審査員も聴衆も、ひいてはインターネット越しの聴衆も、音に懸ける若人の真摯な青春の音楽に連日、耳を傾けました。

超多忙なアルゲリッチさんも審査員の一人として来浜されましたが、「浜松のコンクールでの日々は音楽的にも、又多角度な視点から非常に興味深く、皆さんの細心で温かいお心こもったおもてなしに、私は大変幸せな時間を過ごしました！」という言葉に、他の審査員の先生方も異口同音に賛成される浜コンへの限らない賞賛は、今後

も世界のピアノ界に広がってゆくことでしょう。

このような催し物を成功に導いて下さった3つの各ピアノ会社さんの連日連夜に亘る献身的な最高の楽器ケア及びコンテストへの心理的ケア、世界初の最新技術でのインターネット配信に従事して下さった方々、123人ものボランティアの人々のこの上ない温かいサポート、外国の審査員先生方とスムーズにコミュニケーションを計って下さった見事な英語通訳の方々、そして審査員の休憩中に、疲れを癒して頂く……と手を替え品を替え工夫を凝らし美味しいモノを用意して下さった皆様への感謝の念は絶えません。

おそらく将来には、浜松からも名ピアニストが生まれてくるのではないかと、思わせる素地がこの街に育って来ている事にとりわけ大きな喜びを感じております。

これから益々楽しみな浜松国際コンクール心から深く、発展をお祈りしています。

審査委員長 海老彰子



わかりませんが、僕としては、自分が良く表現されていたように思いました。

――どんなピアニストになりたいですか？

現代の音楽も楽しむピアニストでありたい。感じるだけでなく考えるピアニストでありたい。そして、「普通でない」ピアニストでいたいですね。

※上記インタビューは一部のみ掲載となります。詳細または他の入賞者インタビューは浜松国際ピアノコンクールHP(www.hpic.jp)にてご覧いただけます。



音楽の都／ウィーン

クラシック音楽好きが必ず訪れる場所、訪れたい場所、オーストリアの首都「ウィーン」。

街のあちこちでは毎日コンサートが行われ、街中に音楽が溢れています。そんなウィーンはなぜ音楽の都となったのでしょうか。

それは、音楽好きだったハプスブルク家が深く関係しています。13世紀から19世紀にわたり、ヨーロッパの中心となったオーストリアの王朝であるハプスブルク家は、それ以前にオーストリアを統治していたパーベック家の音楽好きの精神を受け継いだと言われています。また音楽をもって平和的政策をなし、音楽家団の所持や大規模な祭典などで権威を誇示していました。平和的な維持は音楽振興にも良い条件となり、自分も音楽家団を持つという王侯も出て、ウィーンでは音楽が根付いていきました。様々な土地に面した地域性も影響し、あらゆる国から多彩な音楽家たちが集まるようになり、音楽の都となったのです。

現在も世界中から様々な人々が音楽を学び、音楽を楽しむためにウィーンを訪れ、また多くの音楽家がウィーンで活躍しています。そして昨年の9月には指揮者である佐渡裕さんがウィーン・トーンキョンス

ラー管弦楽団の音楽監督に就任されました。佐渡さんはバーンスタインや小澤征爾さんに師事した後、様々なオーケストラへの客演を毎年多数重ね、日本でも兵庫県立音楽文化センター芸術監督、シエナ・ウィンド・オーケストラ首席指揮者を務めるほか、2015年9月まで「題名のない音楽会」の司会者を7年半務められていました。

そんな佐渡さんが音楽監督となったトーンキョンストラー管弦楽団は、100年以上の歴史を持ち、ウィーン州とニーダーエースターライヒ州を活動拠点としています。ウィーンでは楽友協会定期演奏会を含む3つのコンサートシリーズを展開しているオーケストラです。ウィーンと言えば、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団やウィーン交響楽団には馴染みのある方もたくさんいらっしゃるかもしれませんが、トーンキョンストラー管弦楽団以外にも、ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団、ウィーン宮廷楽団、ウィーン・フォルクスオーパー管弦楽団など、ウィーンには数多くのオーケストラが存在します。

オーケストラによって様々な音色も変わり、また指揮者によってオーケストラの音も変化していきます。5月25日に行われる佐渡さんとトーンキョンストラー管弦楽団の日本ツアーでは、生でその音を体感することができます。トーンキョンストラー管弦楽団がどういったサウンドなのか、また佐渡さんによってサウンドにどういった変化が生まれているのか、実際に足を運んで確かめてみたいコンサートです。

PICK UP DISC



ショパン・プロジェクト

オーラヴル・アルナルズ&
アリス=紗良・オット
UCCL-1181 ¥2,808 (税込)



スキヤンダル

アリス=紗良・オット
フランチェスコ・トリスターノ
UCCG-1655 ¥2,808 (税込)



メモリーズ ～ベスト・オブ・アリス=紗良・オット

アリス=紗良・オット
UCCG-1639 ¥2,880 (税込)

アルバムはリスト、ショパン、ベートーヴェン、ムソルグスキー、チャイコフスキーと、デビューからの5年の足跡とも言える作品が集められています。ポナストラックには2004年にレコーディングされた、真のデビュー・アルバムの「バガニニによる大練習曲」から3曲も収録されています。まさにタイトル通りの10代半ばから20代半ばの彼女の自身の記録とも言える作品です。

そして近年リリースした2つの「コラボレーション」作品の一つが「スキヤンダル」(UCCG-1655 2014.5.21発売)。古典と現代を見事に融合させ、毎回鮮烈なパフォーマンスを繰り広げるピアニストである、フランチェスコ・トリスターノとロシアのバレエ音楽をテーマに録音した、ピアノ・デュオ・アルバムです。二人のヴィルトゥオーゾの正反対の魅力が交わり、優美かつ迫力のある作品となっています。

そしてもう一つの「コラボレーション」作品はアイスランド出身の作曲家オーラヴル・アルナルズとの「コラボレーション・アルバム」(UCCL-1181 2015.4.29発売)。単にショパンを集めた作品ではなく、マイク、ピアノ、演奏会場などにもこだわり、ペダルを踏む音、ハンマーが弦に

5月の佐渡さんとトーンキョンストラー管弦楽団のツアーにも参加されるピアニスト、アリス=紗良・オットさん。ドイツ人と日本人の両親をもつピアニストで、世界各地の主要なコンサート・ホールで演奏をし、批評家の絶賛を博すとともに、今日最も刺激的な音楽家の一人として確固たる地位を築かれています。

7歳でのコンクール優勝を皮切りに、数々のコンクールで優勝や特別賞を受賞し、2008年よりドイツ・クラモフォンと19歳にして専属契約。リストの超絶技巧練習曲集をメインにしたデビュー録音の大成に続いて、ショパンのワルツ全曲、チャイコフスキー、リスト、ベートーヴェン、ムソルグスキーなどの作品をリリースされています。近年では2つの「コラボレーション」アルバムでも話題の、今注目のピアニストです。

そして紹介したいアルバムは3つ。まずは「メモリーズ」ベスト・オブ・アリス=紗良・オット」(UCCG-1639 2013.9.25発売)。このアルバムはリスト、ショパン、ベートーヴェン、ムソルグスキーなどの作品を集めたベスト・アルバムです。デビューから5年の足跡とも言える作品が集められています。ポナストラックには2004年にレコーディングされた、真のデビュー・アルバムの「バガニニによる大練習曲」から3曲も収録されています。まさにタイトル通りの10代半ばから20代半ばの彼女の自身の記録とも言える作品です。

進化の激しい彼女は近年だけでも作品が多様化し、1つのアルバムだけでは彼女を紹介しきれず、また今後どのような作品を生み出していつてくれるのか、その姿がさらに今後の活動から目が離せません。

【2F 楽譜・CD売場】長尾真奈美



ヤマハミュージックリテイリング浜松店
10時30分～19時 定休日:水曜日
〒430-0933 浜松市中区鍛冶町321-6
TEL:053-454-4419
HP:www.yamahamusic.jp/shop/hamamatsu

第15回子ども音楽鑑賞教室
「となりのオーケストラ」

2.24(水) ■時間 10:30/13:30

2.25(木) ■時間 10:30/13:30

- 会場 アクトシティ浜松 大ホール
- 全席自由/500円 ※未就学児の入場不可
- 内容 浜松市内の全小5年生がオーケストラの演奏を聴く鑑賞事業です。2~4階バルコニー席を一般の方に開放し販売します。
- 指揮 渡邊一正
- 演奏 浜松フィルハーモニー管弦楽団
- 第1部「オーケストラへようこそ」
ハチャトゥリアン/剣の舞
~G.ホルスト/組曲「惑星」より「木星」~にのせて~楽器紹介
J.ウィリアムズ/交響組曲「ハリー・ポッター」
- 第2部「オーケストラと一緒に」
浜松市歌、E.エルガー/行進曲「威風堂々」第1番
- 第3部「オーケストラを味わおう」
G.ガーシュウィン/ラプソディー・イン・ブルー
M.ラヴェル/ボレロ
- 浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1150



避難訓練コンサート

2.28(日) ㊦

- 会場 アクトシティ浜松 中ホール ■時間 13:30
- 料金 入場無料(要整理券) ※未就学児の入場可
- 出演 浜松市消防音楽隊
- 内容 コンサート中に発生する訓練地震から、1,000名の参加者が避難します。
- 整理券配布場所 アクトシティチケットセンター
浜北文化センター、クリエイート浜松
- 浜松市文化振興財団 アクトシティ浜松 TEL.053-451-1111



オルガンミニコンサートNo. 77

3.2(水)

- 会場 アクトシティ浜松 中ホール
- 時間 12:30 (12:50終演予定)
- 入場無料 ※小さなお子様も入場できます。
- 出演 荒井牧子
- 浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1151



浜松市アクトシティ音楽院 主催者育成セミナー
第15期受講生企画コンサート
「ヨーロッパ新感覚 ケルト×ブルースバンド
ハモニカクリームズライブ」

2.20(土) ㊦ ㊧ ㊨

- 会場 アクトシティ浜松 音楽工房ホール
- 時間 18:30
- 料金 全席自由/2,000円 ※未就学児の入場不可
- 出演 ハモニカクリームズ(ハモニカ、フィドル、ギター)
- 浜松市アクトシティ音楽院 TEL.053-451-1150



ハモニカクリームズ

おかあさんといっしょ
ポコポットがやってきました

2.21(日) ㊦ ㊧ ㊨

- 会場 アクトシティ浜松 大ホール
- 時間 1回目11:00
2回目14:30
- 料金 全席指定/S席 2,600円 A席2,100円
※1歳未満で膝上鑑賞の場合は無料
- 出演 ひなたおさむ、西けいこ
- 浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1114



ACT New Artist Series アクト・ニューアーティスト・シリーズ No.102
「嶋原奈美 ソプラノ・リサイタル」

2.7(日) ㊦ ㊧

- 会場 アクトシティ浜松 音楽工房ホール
- 時間 15:00
- 料金 全席自由
一般2,500円
学生(24歳以下)1,000円
- ※未就学児の入場不可
- 浜松市文化振興財団 文化事業課
TEL.053-451-1114



第6回はままつグローバルフェア

2.14(日)

- 会場 クリエイト浜松 ■時間 10:00~18:00
- 料金 入場無料(ワークショップなどの有料イベントあり)
- 内容 アジア・アフリカの雑貨やアクセサリーなどのフェアトレードショップやブラジル料理をはじめとした世界の料理。ダンス、アート、世界を学ぶステージ、もの作り、ゲームを通じて世界の課題を学ぶワークショップなどなど…
子どもから大人まで五感で世界を体感し、学べるイベントです。
- クリエート浜松
TEL.053-453-5311



第33回浜北寄席
「三遊亭好楽・王楽 おやか会」

2.20(土) ㊦ ㊧

- 会場 浜北文化センター 小ホール
- 時間 11:00/14:00 ■料金 全席指定 /4,000円
- ※未就学児の入場不可
- 出演 三遊亭好楽、三遊亭王楽
- 浜松市浜北文化センター TEL.053-586-5151



三遊亭好楽



三遊亭王楽



チョ・ソングン



牛田智大

(公財)浜松市文化振興財団
イベントスケジュール

EVENT SCHEDULE
2016.2 → 2016.8

HCFオンラインショップ
<http://www.hcf.or.jp/>

HCFオンラインショップをぜひご利用ください。
様々な公演のチケットが、24時間オンラインで購入できます。

- ★システム利用料0円・発券手数料0円
- ★送料などの実費はかかりますが、その他の手数料は一切なし。
- ★クレジット決済/送料315円(全国一律)
- ★代金引換/送料315円(全国一律) + 代引手数料315円(一律)
- ★直接アクトシティチケットセンター窓口にての購入(現金のみ)もできます。
詳しくはHPをご覧ください。http://hcf.or.jp/

浜松国際ピアノアカデミー
第20回開催記念コンサートシリーズ
~浜松から羽ばたく2大ピアニストの豪華競演~
一夜限りの贅沢なひととき

2.6(土) 売完御礼

- 会場 アクトシティ浜松 中ホール ■時間 18:00
- ※未就学児の入場不可
- 出演 チョ・ソングン、牛田智大
- プログラム
プロコフィエフ
ピアノ/ソナタ第7番変ロ長調Op.83「戦争ソナタ」(牛田)
ラフマニノフ
パガニーニの主題による狂詩曲Op.43より
第18変奏変ニ長調(牛田)
ラフマニノフ(ホロヴィッツ編)
ピアノ/ソナタ第2番変ロ短調Op.36(牛田)
ショパン/24の前奏曲Op.28(チョ・ソングン)
- 浜松市アクトシティ音楽院 TEL.053-451-1150

レクチャーコンサート
「器楽として奏でられるオペラ
～バリからヴェネツィアへ～」

5.13(金)

- 会場 楽器博物館 天空ホール
- 時間 19:00
- 料金 全席自由/一般 3,000円 学生(24歳以下) 1,000円
- ※未就学児の入場不可
- 出演 アンサンブル・リクレアツィオン・ダルカティア
- 浜松市楽器博物館 TEL.053-451-1128



佐渡裕指揮 トーンキョンストラ管弦楽団
音楽監督就任記念 日本ツアー2016

5.25(水)

- 会場 アクトシティ浜松 大ホール
- 時間 19:00
- 料金 全席指定
S席 16,000円
A席 14,000円
B席 12,000円
C席 9,500円 ※未就学児の入場不可
- 指揮 佐渡裕 ■演奏 トーンキョンストラ管弦楽団
- ピアノ アリス=紗良・オット
- 曲目 ハイドン/交響曲第6番 二長調「朝」
ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第1番 八長調 作品15
ブラームス/交響曲第4番 ホ短調 作品98
- 浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1114



佐渡裕



アリス=紗良・オット

レクチャーコンサート
「ジブリトリオとツインパロンの響き」

5.27(金)

- 会場 楽器博物館 天空ホール ■時間 19:00
- 料金 全席自由/一般 3,000円 学生(24歳以下) 1,000円
- ※未就学児の入場不可
- 出演 古館由佳子 (ジブシーヴァイオリン)他
- 浜松市楽器博物館 TEL.053-451-1128



ジュニアオーケストラ浜松・ジュニアクワイア浜松
スプリングコンサート2016

3.13(日)

- 会場 アクトシティ浜松 大ホール ■時間 13:30
- 第1部:ジュニアクワイア浜松
ホームソングメドレー 他
音楽監督・指揮 浅野武
- 第2部:ジュニアオーケストラ浜松
シャプリエ/狂詩曲「スペイン」、ブ람ス/悲劇的序曲 他
指揮 鈴木恵里奈
- 料金 全席自由/500円
- 浜松市文化振興財団 文化事業課 TEL.053-451-1151



第20回浜松吹奏楽大会

◎全国中学生交流コンサート

3.26(土) ■時間 14:00

- 会場 アクトシティ浜松 中ホール
- 料金 全席自由/1,000円
高校生以下入場無料(要整理券)
- ※未就学児の入場不可



◎プロムナードコンサート

3.26(土) ■時間 10:00~16:00

- 会場 キタラ(JR浜松駅北口広場) ※雨天中止

◎第28回全日本高等学校選抜吹奏楽大会

3.27(日)

- 会場 アクトシティ浜松 大ホール
- 時間 10:00
- 料金 全席自由/2,800円
- ※未就学児の入場不可
- 浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1151



レクチャーコンサート
「天上のリズム～南インドの打楽器と
声のアンサンブル～」

4.12(火)

- 会場 楽器博物館 天空ホール
- 時間 19:00
- 料金 全席自由
一般 3,000円 学生(24歳以下) 1,000円
- ※未就学児の入場不可
- 出演 ヴィック・ヴィナーヤラム(ガタム)他
- 浜松市楽器博物館 TEL.053-451-1128



◎ピアノアカデミーコンクール

【予選】3.19(土)

- 第1部 10:30~14:00 ■第2部 15:00~18:30

【本選】3.20(日)

- 第1部 13:30~15:00 ■第2部 16:00~18:30
- 会場 アクトシティ浜松 中ホール
- 料金 全席自由/一般 1,000円
学生 500円(予選・本選の各日)

【表彰式・講評】

3.20(日) ■時間 19:30~20:00

- 会場 アクトシティ浜松 中ホール ■入場自由



- 浜松市アクトシティ音楽院 TEL.053-451-1150
<http://www.actcity.jp/hacam/>

グランシップ出前公演
「人形浄瑠璃 文楽」

3.12(土)

- 時間 13:30
- 会場 浜北文化センター 大ホール
- 料金 全席指定/一般 3,600円 こども・学生 1,000円
- ※未就学児の入場不可
- 演目 「団子売」「心中天網島」
- 浜松市浜北文化センター TEL.053-053-586-5151



バンド維新

◎作曲家によるレクチャーと
公開練習

3.12(土)

- 会場 アクトシティ浜松 中ホール
- 時間 13:30
- 料金 全席自由/1,500円

◎作品発表コンサート

3.13(日)

- 会場 アクトシティ浜松 中ホール ■時間 14:00
- 料金 全席自由/一般 2,500円 学生 1,000円
- 浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1151



レクチャーコンサート
「Spice of Finnish Trad.
～カンテレ“女子”カルテット～」

3.4(金)

- 会場 楽器博物館 天空ホール ■時間 19:00
- 料金 全席自由/一般 3,000円 学生(24歳以下) 1,000円
- ※未就学児の入場不可
- 出演 カルデミシット(フィンランドより来日)
- 浜松市楽器博物館 TEL.053-451-1128



第20回浜松国際ピアノアカデミー

◎オープニングコンサート

「ヤン・イラー・チェック・フォン・アルニンピアノリサイタル」

3.11(金)

- 会場 アクトシティ浜松 中ホール ■時間 18:30
- 料金 全席指定/一般 2,000円 学生 500円



◎無料公開イベント

- 会場 アクトシティ浜松 音楽工房ホール
- 入場無料(要整理券)

【こどものための無料公開レッスン】

3.13(日)

- 時間 14:30



【ピアニストのための筋肉トレーニング講座】

3.16(水) ■時間 19:00

◎教授陣によるレクチャーコンサート

3.14(月) アイナル・ステーン=ノックレベルグ

3.18(金) ビートル・パレチニ

- 会場 アクトシティ浜松 音楽工房ホール
- 時間 各日とも19:00
- 料金 全席自由/一般 1,500円 学生 500円(各回)



アイナル・ステーン
=ノックレベルグ



ビートル・パレチニ



第9回 浜松国際ピアノコンクール

昨年11月から12月にかけて開催された第9回浜松国際ピアノコンクールは、イタリア出身のアレクサンデル・ガジェヴさんの優勝で幕を閉じました。3位が3名という異例の順位からも分かるよう、その実力は拮抗し審査も難航しました。受賞者たちのますますの活躍を期待します。見事第1位入賞を果たしたガジェヴさんにはこの先、国内外でのリサイタルやオーケストラとの演奏会(優勝者ツアー)の機会が与えられます。

審査結果



第1位

聴衆賞/札幌市長賞
アレクサンデル・ガジェヴ(21歳)
Alexander GADJEV
イタリア/スロベニア



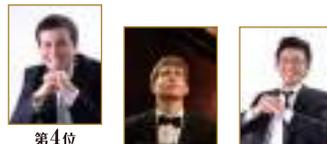
第2位

ロマン・ロパティンスキー
Roman LOPATYNSKI
ウクライナ



第3位

ダニエル・シュー Daniel HSU アメリカ
アレクセイ・メリニコフ Alexei MELNIKOV ロシア
アレクシア・ムーサ Alexia MOLIZA ギリシャ/ベネズエラ



第4位

室内楽賞 フロリアン・ミトリア Florian MITREA ルーマニア
日本人作品最優秀演奏賞 イーゴリ・アンドロエフ Igor ANDREEV ロシア
【奨励賞】三浦謙司 MIURA Kenji 日本

優勝者A・ガジェヴ ツアー予定



浜松国際ピアノコンクール事務局 TEL:053-451-1148
公式ウェブサイト www.hpic.jp

国内ツアー		
2016年 6/17(金)	名古屋市	愛知県芸術劇場コンサートホール
6/18(土)	津市	三重県文化会館
6/22(水)	津市	三重県文化会館
6/24(金)	札幌市	札幌コンサートホール Kitara
7/2(土)	別府市	しいきアルゲリッチハウス
7/4(月)	福岡市	アクロス福岡
7/6(水)	新潟市	リゅーとびあ新潟市民芸術文化会館
7/9(土)	秋田市	秋田アトリオン音楽ホール
7/13(水)	東京都渋谷区	カワイ表参道コンサートサロンパウゼ
7/16(土)	西宮市	兵庫県立芸術文化センター
7/24(日)	浜松市	アクティシティ浜松中ホール
11/22(火)	東京都中央区	ヤマハホール
11/26(土)	浜松市	アクティシティ浜松中ホール
11/30(水)	京都市(予定)	京都コンサートホール

海外ツアー		
2016年 8/5(金) ~13(土)	ポーランド・ドゥシニキ	リサイタル:第71回国際ショパンピアノフェスティバル
11/6(日)	ポーランド・ビドゴシュチュ	コンチェルト:パデレフスキ・シンフォニー・オーケストラ 第10回国際パデレフスキピアノコンクール オープニングコンサート
日程未定	サル・コルター/フランス・パリ	リサイタル:Animato2016
2017年 1月	日本バリエーション文化会館/フランス・パリ	リサイタル:日本人入賞者とジョイント公演
日程未定	スペイン	リサイタル

※上記は2016年1月現在の日程であり、変更・追加が見込まれます。

舞台袖 doc

第9回浜松国際ピアノコンクール...終わってみればあっという間の2週間でした。結果は第3位に3人選ばれたという意外な展開。誰がこの結果を予想できたでしょうか。それだけ実力が伯仲し、審査員の方々もさぞかし頭を悩ませたことと思います。3年後には記念すべき第10回を迎える浜コン。次回はどんなピアニストたちに出逢えるのか。今からとても楽しみです。

松竹大歌舞伎

7.17(日)

■会場 アクトシティ浜松 大ホール
■時間 昼の部13:00 夜の部17:30(予定)
■料金 全席指定
一等席 6,500円
二等席 5,500円
夜の部見席 2,000円
学生席 1,500円
(当日指定・24歳以下の学生・当日学生証提示(予定))



市川染五郎

■演目 松浦の太鼓、他
■出演 市川染五郎
■浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1114

第11回はましんファミリーコンサート

7.24(日)

■会場 アクトシティ浜松 中ホール ■時間 14:00
■全席自由/一般 2,000円 学生 500円
■指揮 海老原光 ■オーケストラ 浜松交響楽団
■出演 第9回浜松国際ピアノコンクール優勝者
アレクサンデル・ガジェヴ
■浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1114



浜松交響楽団



アレクサンデル・ガジェヴ

東京バレエ団

く子どものためのバレエ『ドン・キホーテの夢』

8.1(月)

■会場 アクトシティ浜松 大ホール ■時間 15:00
■料金 全席指定/S席 大人4,000円 子ども1,500円
A席 大人3,000円 子ども1,000円

※子ども料金は4歳から中学生が対象

※3歳以下は入場不可

■出演 東京バレエ団
■演出・振付 ウラジーミル・ワシリーエフ
■浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1114



©Kiyonori Hasegawa



©Kiyonori Hasegawa

チケット販売

- アクトシティチケットセンター
- HCFオンラインショップ <http://www.hcf.or.jp/>

第5回こどもミュージカル

6.26(日)

■会場 アクトシティ浜松 大ホール
■時間未定 ■料金未定
■浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1151

ローマ・イタリア歌劇団
オペラ G. プッチーニ『ラ・ボエーム』
原語上演・日本語字幕付き

6.29(水)

■会場 アクトシティ浜松 大ホール
■時間 18:30
■料金 全席指定
SS席 14,000円
S席 12,000円
A席 9,000円
B席 7,000円
シニア席 5,000円(当日指定・70歳以上)
学生席 1,500円
(当日指定・24歳以下の学生・当日学生証提示)



※未就学児の入場不可

■指揮 カルロ・パッレスキ
■演出 ジョルジオ・ボンジョバンニ
■出演 ローマ・イタリア歌劇団 管弦楽団/合唱団/バレエ団
ジュニアクワイア浜松
■浜松市文化振興財団文化事業課 TEL.053-451-1114



カルロ・パッレスキ



ジョルジオ・ボンジョバンニ

アクティシティ浜松友の会

ビバーチェクラブ

会員募集中!!

友の会年会費(税込) 一般会員 2,000円
クレジット会員 3,000円

チケットがオンラインで予約できます。

詳しくはホームページをご覧ください

<http://www.hcf.or.jp/vivace/>

お問い合わせ先 TEL:053-451-1115 vivace@actcity.jp

チケットぴあ

※この情報は2016年1月20日現在のものです。都合により日時、金額など変更になる場合もございますのであらかじめご了承ください。